

CS こひつじ科礼拝式次第

2020年8月30日 午前9時30分

2020年度年間テーマ：「神は今も語っておられる。御言葉の恵みに生きよう。」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「神はご自分にかたどって人を創造された。」

創世記1章27節

3、きよいあさあけて（こどもさんびかをお用ください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ 創世記1章27節

1:27 神は御自分にかたどって人を創造された。神にかたどって創造された。男と女に創造された。

おはなし 「人間ってステキだな！」

星野房子先生

神さまは、人間を創造するときに、人間がちゃんと生活できるように、まず天と地を造られ、水の中には魚を、空には鳥を、地には植物や動物を造られ、食物も準備してくださいました。そして最後に人間を造られました。「我々にかたどり、我々に似せて、人を造ろう。」と、神さまは言われて人間を創造されました。人間を神さまはどのように造られたのでしょうか！

「神はご自分にかたどって人を創造された。」と、聖書に書かれています。神さまのかたちってわかりますか？神様を自分の目で見たことがありますか。残念ながら、私たちはお友だちを見る事が出来るようには、神さまを見る事が出来ません。なぜなら神さまは体もかたちもない「霊」そのものだからです。この霊である神さまの特長、良いところをあらかず神のかたちにかたどって、似せて、神さまに似た者として造ってくださいました。人間は霊的な存在として創造されました。

そして人間は「男と女に創造された。」と、聖書に書いてありますね。人間が男と女に創造されたという素晴らしさは、男も女も霊的に平等であるということです。みんなの周りには男の子も女の子もいます。一人ではできないこともみんなで助け合えばできることもあります。女の子だけ、男の子だけでは難しいことがあったりします。でも、男の子と女の子が一緒になって助け合い、励ましあったりすると、より素晴らしいことが出来たりします。神さまは人間を男と女に造られて、お互いに助けあって生きることを神さまは望んでおられます。また霊的に平等に造ってくださいました。男の子が上とか、女の子が上とかではなく、みんな平等に、みんな素晴らしい人間に造ってくださいました。お互いに違う人間同士が愛し合って生きる。お友だちを愛し、周りにいるいろいろ

な人々を愛し、共に手を取りあって生きることを望んでおられます。

犬や猫と違って、人間だけが特別に造られました。神さまを愛し、神さまを礼拝できるように、神さまはイエス様をこの世に送って下さいました。イエス様を信じて、イエス様を見上げて生きていくときに、神さまと向かい合って神さまを礼拝することが出来ます。人間は礼拝を通して神さまの言葉を聞き、お祈りして、神さまと共に生きるようにされています。神さまが備えてくださった大きな恵みの中で、お友だちと一緒に元気に喜んで生きていく祝福が与えられています。今は教会でお友だちに会えなくて残念ですが、礼拝を通して、お祈りを通して、お友だちと一緒に神様の子供として元気に成長できていることを感謝しています。

子どもカテキズム

問 15 神さまは人間をどのように創造されましたか。

答 神さまは、人間を神さまのかたちに似せて、男の人と女の人として造られました。

土のちりから造り、
神さまのいのちを吹き入れて下さいました。

こうして、人間はただの動物ではなく、
神さまとの交わりを持つものとされました。
ですから、人間にとって生きるとは、
神さまを礼拝すること、
お友だちを愛することです。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 再開後にまとめておささげください

95、主の喜びが心があれば (こどもさんびかをお用ください)